

2020年度 横浜市国際学生会館 報告書

ANNUAL REPORT 2020 YOKOHAMA INTERNATIONAL STUDENT HOUSE



2021. 2. 20 ブータン文化講座



2020. 10. 30 ハロウィンパーティ



目 次

第1章	2020年度 会館の主な取組	1
第2章	事務事業体系図	3
第3章	会館の概要	4
第4章	総務関係	
1	宿泊施設の提供	5
2	危機管理	7
第5章	自主事業関係	
1	国際理解事業	8
2	地域貢献事業	10
3	留学生支援事業	11
4	行政施策への協力	14
5	広報事業	15
第6章	イベントカレンダー	16
第7章	2020年度予算決算書	20
第8章	留学生統計	21

第1章 2020年度 会館の主な取組

新型コロナウイルスに翻弄された年でした。国内外で感染が拡大し、ものものしい緊張感の中で新年度が始まりました。4月の2週目には首都圏に緊急事態宣言が発出され、大学はキャンパスを閉鎖。授業がオンラインに切り替わり、学生たちは部屋にこもりがちになりました。例年100人を超える入居者がホールに集まって賑やかに開かれる新入居者歓迎会も、3密を避けるため断念せざるを得ませんでした。国際学生会館創設以来、初めてのことでした。

異国の地で未知のウィルスに対峙する日々は、留学生にとって大きなストレスとなりました。その上、飲食店が休業しアルバイトを失った学生も少なくありませんでした。5月に行った緊急オンラインアンケートに、「気持ちが落ち込む」と回答した学生が半数を超えたほか、「経済的に厳しい」学生は6割に及びました。登録ボランティアの皆さんに食料品の提供を呼び掛けたところ、多くの寄付が届けられました。「留学を断念しないでください」と応援してくださる皆さんの優しさ、温かさに支えられました。

感染防止のため、友人を会館に招くことや入居者同士が集まって飲食することを禁止しました。そんな不自由な生活を送る学生たちを、職員が「てるてる坊主コンテスト」などを開いて励ました。

授業が一斉にオンラインに切り替わったことでWi-Fiへのアクセスが集中し、パソコンの動きが遅くなる、画面が固まるなど、想定外の障害が発生しました。そこで、オンライン試験、奨学金申請や就職活動のオンライン面接などを受ける学生たちが、接続状況の安定している4F研修室などを使えるよう配慮しました。

1 総務関係

(1) 入退館業務

入国審査が厳しくなったことで、入居事務にも大きな影響が出ました。春休みに帰省したまま日本に戻れなくなった留学生が、4月1日時点で2桁に上ったのです。世界各地に散っている学生たちとメールで連絡を取り合い、来日時期の確認や、入居前の自主隔離への協力などを求めました。最終的に入居予定者全員が揃ったのは11月のことでした。

この年から横浜市大の交換留学生用の部屋を5室増やして25室にしましたが、2020年度の交換留学が停止したため、確保していた部屋の多くが空室となりました。さらに、呼び寄せる予定の家族が入国できなかったために、10室ある家族室のうち4室が埋まらないという異例の年でした。

(2) 建物設備の維持管理

潮田地区センター専用エレベーター及び共用エレベーターの更新工事が行われました。これにより、横浜市建築局が2018年度から3か年計画で進めていた潮田交流プラザエレベーター更新工事が完了し、国際学生会館専用エレベーターを含む4基全てのエレベーターが新しい安全基準に適合しました。

所管の教育委員会事務局では、竣工後26年が経過し故障や機能低下が目立つ学生会館の居室のエアコン及び冷蔵庫を、この年から3か年計画で順次更新することを決めました。初年度は各40台が更新されました。エアコン内部に付着した汚れは通常の清掃で落とせないため、38台を専門業者に依頼して清掃しました。また、コロナ禍で臨時宿泊室の利用がほとんどなかったため、この機会に壁紙貼替や特別清掃を実施しました。

(3) 危機管理対策

4月に予定していた避難訓練は、新型コロナウイルスの感染拡大を受けて12月に延期して実施しました。また、災害発生時に安否確認が速やかにできるよう、メールの送受信訓練を2度行いました。

2 自主事業関係

(1) 国際理解事業

出前授業の申込みは前年度の半数以下でしたが、市内で感染拡大が進んだため、このうち3校への出講を直前に断念しました。マスクを着けての出前授業は初めての経験でしたが、児童生徒とコロナ禍でできる精一杯の交流を楽しみました。オンライン授業は実現しませんでした。一部の学校との事打合せをオンラインで行いました。先生が留学生の授業を学生会館で収録し、学校に持ち帰って上映するという新たな取組もありました。

留学生と1対1で会話する「オンライン会話サロン」を新設し、英語、中国語、韓国朝鮮語、ベトナム語の申込みがありました。1月からは「オンライングループ英会話」も開講しました。

母国文化を紹介する講座では、オーストラリアとブータンの留学生がマスクを着けた上で飛散防止シート越しに発表しましたが、来場者と心温まる時間を過ごすことができました。このほか、ベトナム、韓国、イランの留学生が鶴見図書館や鶴見区内の地区センターで講座を行いました。

(2) 地域貢献事業

「潮田交流プラザ秋まつり」を始め、地域行事が軒並み中止となる中、小学校で行われた地域防災拠点開設・運営訓練には留学生が職員とともに参加し、地域防災の担い手としての意識を高めました。

(3) 留学生支援事業

学生会館で対面の日本語指導を続けるボランティアの皆さんのために、スタッフが手製の飛沫防止パネルを用意しました。「オンライン会議システム練習会&情報交換会」で留学生の生活状況を説明すると、有志の皆さんが学生たちを散策に連れ出してくださいました。ホームビジット事業を休止せざるを得ない状況下で、新しい形の交流が生まれました。

ボランティアの方々から提供された食料品と、活動停止中の地域の子ども食堂から持ち込まれた消費期限の迫った食品、外部団体からの提供品などを4回に分けて入居者に配給しました。支援物資に添えられた日本語/英語の応援メッセージも留学生を元気づけました。

月1回のレジデントアシスタントミーティングと留学生会ミーティングをオンラインで開きました。入国できずに海外にいる学生も参加できるという、オンラインならではの利点に気づきました。

新しい生活様式に慣れるにつれ、学生たちはオンラインビンゴ大会や星空映画会、花火、スポーツDAYなどアイデアを出し合って親睦イベントを開き、友達の輪を広げていきました。最後まで一堂に会することはできませんでしたが、3月のオンライン送別会ではボランティアの皆さんとともに一年をスライドショーで振り返り、事前収録した歌や踊り、リアルタイムでの楽器演奏を楽しみました。

(4) 行政施策への参画・協力

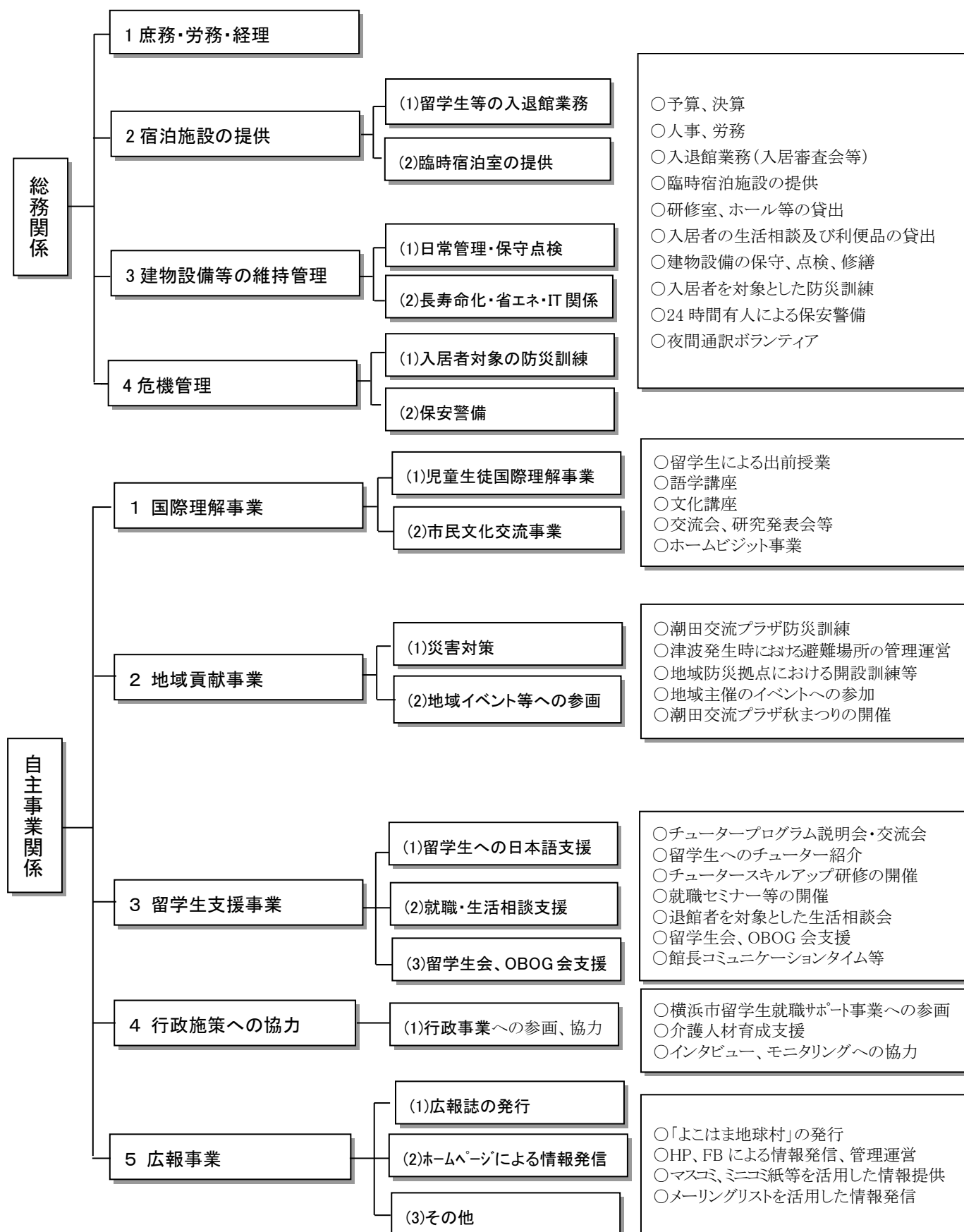
「ヨコハマ・カナガワ留学生就職促進プログラム」がスタートして4年目となるこの年、新型コロナウイルスの影響で従来型の就職活動が様変わりしました。インターンシップの機会や大規模会場での合同会社説明会が減り、面接の多くがオンラインになりました。交通費の節約につながった半面、留学生は慣れない画面越しの面接に戸惑いました。学生会館では横浜国大・横浜市大の留学生就職コーディネーターと連携し、ボランティアの皆さんの協力を得て、きめ細かなサポートを続けました。

(5) 広報事業

季刊紙『よこはま地球村』、ホームページ、行政の広報紙、地域情報紙を活用して情報を発信しました。また、コロナ禍における留学生活の実情を伝えるために『留学生レポート2020』を発行しました。

入居希望者向けに開いているオープンハウスをこの年は見送り、代わりに職員と入居者が協力して国際学生会館のPRビデオ（日本語版・英語版）を自作し、ホームページで公開しました。

第2章 事務事業体系図

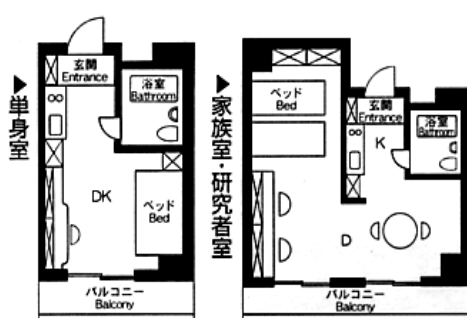


第3章 会館の概要

- ◇**設立目的** 横浜市内の大学等に通う留学生等に対して宿泊施設を提供するとともに、さまざまな交流事業を通して市民の国際理解の増進に寄与することを目的としています。
- ◇**名 称** 横浜市国際学生会館
- ◇**所在地等** 〒230-0048 横浜市鶴見区本町通4丁目171番地の23
Tel 045-507-0121 Fax 045-507-2441 <http://yoke.or.jp/yish/>
- ◇**設 置 者** 横浜市
- ◇**開 設 日** 1994（平成6）年5月1日
- ◇**運営主体** 公益財団法人横浜市国際交流協会が第4期指定管理者として管理運営を行っています。
- ◇**施設概要** 建物概要：鉄骨・鉄筋コンクリート造、地下2階地上13階建
総称名「潮田交流プラザ」
1階 潮田地域ケアプラザ、2階 潮田地区センターとの複合施設
学生会館部分施設概要：3階～13階／延床面積 6,969.22㎡
3・4階 事務室、ロビー、ホール、研修室、ラウンジ、音楽室、談話室、学習室
5～13階 宿泊室、洗濯室、図書室、倉庫

宿泊施設

横浜市内の大学・大学院・専修学校等に通う留学生や、市内研究機関等で研究するために来日する海外の研究者に宿泊施設を提供しています。また、OB OGや入居者の親族等が宿泊できる臨時宿泊室もあります。



居室レイアウト(例)

宿泊室種類	室 数	定 員
単身室 (18㎡)	95	95
家族室 (38㎡)	10	20
研究者室 (38㎡)	5	10
臨時宿泊室 (18㎡)	5	10
合 計	115 室	135 人

2020年度利用実績

単身/家族室・研究者室
・27か国・地域 113人
・占有率 65%
(交換留学生用の空室を除く)

臨時宿泊室

・占有率6.2% / 114泊

研修室・ホール

国際交流や異文化理解を目的とする会合や催しに利用できます。

研修室2室（定員38人・18人） / 3階ホール（定員80人）

・2020年度貸出実績 研修室 139件 / 3階ホール 148件

学習室・ラウンジ

4階に、書籍を閲覧できる学習室とラウンジがあります。



4階ラウンジと学習室

生活利便性の提供

全館にWi-Fiが整備されています。入居者は自転車、掃除機、スポーツ用具などを借りられるほか、3階ロビーで新聞を閲覧したり、4階音楽室で楽器の練習ができます。

第4章 総務関係

1 宿泊施設の提供

(1) 留学生の入退館業務

2020年4月の入居者は、26か国・地域の93人（留学生82人、レジデントアシスタント7人、研究者4人。新型コロナウイルスの感染が世界的に拡大し、母国に帰省したまま日本に戻れなくなっていたものを含む）でした。この年、横浜市大の交換留学生の優先枠を前年の20室から25室に増やしたため、単身室の募集数が38室に減り（留学生34室、RA4室、家族室4室）、倍率は0.9倍（応募総数40人）でした。

年度途中に空室が生じ、専門学校から紹介を受けた学生が入居したので、専門学校生が増えました。

2020年度入居状況 4月1日現在

1 校種別

学校別	留学生・RA			研究者	合計
	単身室	家族室	小計		
1 大学院	40 (2)	8	48 (2)	1	49 (2)
2 大学	32 (5)		32 (5)		32 (5)
3 専門学校	9		9		9
4 研究機関			0	3	3
計	81 (7)	8	89 (7)	4	93 (7)

※（ ）の数値は、RAの人数

家族室の子供を含む入居者の総数は、日本に戻れず海外に留まっていたものを入れて、4月時点で108人でした。

2 出身地別（同居人を除く）

（計26か国／地域）

出身別	留学生・RA			研究者室	合計
	単身室	家族室	小計		
1 中国	26		26	1	27
2 韓国	12		12		12
3 ベトナム	6	1	7		7
4 スリランカ	5		5		5
5 インドネシア	2	1	3		3
6 オーストラリア	3		3		3
7 台湾	3		3		3
8 ネパール	3		3		3
9 アメリカ	1		1	1	2
10 エチオピア	2		2		2
11 バングラデシュ		2	2		2
12 ブータン	2		2		2
13 ミャンマー	2		2		2
14 アイルランド			0	1	1
15 インド		1	1		1
16 カナダ	1		1		1
17 ガボン	1		1		1
18 カメルーン		1	1		1
19 クロアチア			0	1	1
20 ナイジェリア	1		1		1
21 ナミビア	1		1		1
22 マダガスカル	1		1		1
23 マレーシア	1		1		1
24 南スーダン共和国		2	2		2
25 ルワンダ	1		1		1
26 日本	7 (7)		7 (7)		7 (7)
計	81 (7)	8	89 (7)	4	93 (7)

※（ ）の数値は、RAの人数



3 学校別		留学生・RA									研究者	合計
		単身室			家族室			小計				
		院	学部	専門	院	学部	専門	院	学部	専門		
1	国立	横浜国立大学	25 (1)	6 (1)		5		30	6			36
2		東京藝術大学大学院	6					6	0			6
3	公立	横浜国立大学	3	15 (1)				3	15		1	19
4	私立	慶応義塾大学	5 (1)	3 (1)		2		7	3			10
5		明治学院大学		3				0	3			3
6		関東学院大学	1	1				1	1			2
7		神奈川大学		1				0	1			1
8		情報セキュリティ大学院大学				1		1	0			1
9		東京都市大学		1				0	1			1
10		フェリス学院大学		1 (1)				0	1			1
11		横浜商科大学		1 (1)				0	1			1
12	専門学校	横浜システム工学専門学校		2				0	0			2
13		グレッグ外語専門学校		2				0	0			2
14		横浜YMCA学院専門学校		2				0	0			2
15		あずま工科専門学校		1				0	0			1
16		岩谷学園専門学校		1				0	0			1
17		横浜ファッションデザイン		1				0	0			1
18	研究機関	理化学研究所						0	0		1	1
19		日研センター						0	0		2	2
計		40 (2)	32 (5)	9		8	0	0	48	32	9	93 (7)

※ () の数値は、RAの人数

《満足度調査》

退館者及び延長者に対し無記名での満足度調査を行い（集計数 93）、結果は全てにおいて高評価でした。築後 26 年が経過し建物全体に劣化がみられるようになってきたため、計画的に修繕し長寿命化を図っています。こうした補修、修繕要望への迅速な対応も、入居者から評価されました。

- ・住み心地： 100%
- ・スタッフ対応： 100%
- ・安心・安全： 98%
- ・施設設備： 97%

(2) 臨時宿泊室の提供

会館には、入居者の親族や友人、あるいはOB OGが来たときに利用できる臨時宿泊室が 5 部屋用意されていますが、新型コロナウイルスの影響を受けた 2020 年度の稼働率は 6.2% (114 泊) で、前年度比 58% 減でした。



2 危機管理

(1) 消防避難訓練

4月に予定していた潮田交流プラザ消防訓練は、コロナ禍により延期となりました。そこで、7月にレジデントアシスタントを集めて学生会館の消防設備、避難経路を説明し、水害対策として備蓄している土嚢の置場やその設置方法を教えました。

消防訓練は12月に行いました。潮田地域ケアプラザ、潮田地区センターの職員を含む総勢40人が参加。消防署の指導の下マスク着用とアルコール消毒を徹底し、密を避けながら、火災避難訓練及び水消火器による初期消火訓練を実施しました。



7月の訓練（レジデントアシスタント8人参加）



12月の訓練（学生16人参加）

(2) 安否確認訓練

全入居者のメールアドレスを登録したメーリングリストを活用し、災害発生時の安否確認メールの送受信訓練を行いました。

第1回（6月23日）返信率：87.5%（84返信／96送信）

第2回（1月20日）返信率：76%（58返信／76送信）

(3) 通訳ボランティア制度

留学生活で最も不安なことの 하나가、病気やけがです。2020年度は、職員が英語/日本語で11件の医療関係の相談に乗りました。

夜間や休館日に日本語を話せない留学生在が体調を崩しても対応できるよう、入居者による通訳ボランティア制度がありますが、この年は、夜間の緊急対応が1件ありました。

・通訳ボランティア登録者：12人



第5章 自主事業関係

1 国際理解事業

(1) 児童生徒国際理解事業

ア 留学生による出前授業

留学生が小・中学校へ出かけて、母国の文化（挨拶の言葉、遊び、民族衣装等）を紹介しました。高等学校では、日本で生活する外国人の苦労や問題点について留学生の立場から話をし、多文化共生社会について考えました。

《出講実績》

- ・実施期間：9月25日～12月18日
- ・参加者：児童・生徒 492人、留学生 延べ8人
- ・出講校数：延べ5校 14クラス（小学校3校、中学校1校、高校1校）
- ・先生の満足度：100%



韓国と日本の小学校生活を比較しました



民族衣装を試着

イ グローバル人材の育成

中高生と英語で交流するイングリッシュカンパセーションラウンジに、3か国の留学生がオンライン会議システムを使って参加しました。

- ・実施期間：9月3日～2021年2月25日
- ・参加者：日本人学生等 延べ260人
留学生 延べ39人
- ・先生の満足度：100%



(2) 市民文化交流事業

ア 国際理解講座、交流会・研究発表会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、主催講座の多くをオンラインに切り替えて開催しました。文化講座2講座は対面で行いましたが、マンツーマンの会話サロン40講座とグループ英会話3講座はオンラインで実施しました。このほか4講座を地区センター、鶴見図書館と共催で開きました。

新型コロナウイルスの影響で、4講座、2交流会は中止となりました。

- ・講座数：49 講座（実施）
- ・参加者：市民等 154 人、留学生 64 人
- ・受講者の満足度：事業名の後の（ ）内に%で示しました。

実施日	講 座 名
5 月 9 日～7 月 11 日	留学生をかくむ英会話サロン AM/PM ※新型コロナで中止
5 月 9 日～7 月 11 日	留学生をかくむイタリア語サロン AM ※新型コロナで中止
7 月	横浜上海友好委員会との交流会 ※新型コロナで中止
8 月 1 日	留学生による文化講座 「オーストリア～サウンドオブミュージックの国から～」(100%)
8 月 4 日～9 月 15 日	夏期限定オンライン会話サロン (英語・韓国朝鮮語・中国語 100%)
9 月 26 日（土）	国際学生会館の留学生に学ぶ 「咲いているハス～急速に変化しているベトナム～」@潮田地区センター
10 月 24 日～12 月 26 日	秋期オンライン会話サロン（英語 100%）
2021 年 1 月 16 日 ～3 月 16 日	オンライングループ英会話（土曜中級・火曜中級/上級 63%）
1 月 30 日・31 日 2 月 7 日	図書館で旅行気分～多文化理解教室「ベトナム/韓国/イラン」@鶴見図書館
1 月 31 日	図書館で旅行気分～多文化理解教室「韓国」@鶴見図書館
2 月 3 日～3 月 26 日	冬期オンライン会話サロン（英語・中国語・ベトナム語 100%）
2 月 20 日	留学生による文化講座「ブータンの心豊かな暮らし」（93%）
通年	民族衣装貸し出し（3 件）



イ ホームビジット

2020 年度は新型コロナウイルスのため、夏期、春期とも中止しました。

2 地域貢献事業

(1) 災害対策

例年春と冬に、潮田交流プラザ三施設合同で防災訓練を行っていますが、春は新型コロナウイルスの影響で中止しました。学生会館ではレジデントアシスタントを対象に独自の訓練を行ったほか、自治会主催の地域防災拠点開設訓練に職員1名と留学生5名が参加しました。

防災訓練の詳細は、第4章 総務関係 2 危機管理 に掲載しました。



地域防災拠点開設訓練@汐入小学校

(2) 地域イベント等への参画/参加

潮田地区の5連合自治会と協働で開催している潮田交流プラザ秋まつりを、2020年度は新型コロナウイルスの影響で中止しました。

また、地域行事（潮田神社祭礼の神輿渡御、潮田西部地区連合盆踊り大会、潮田西部地区大運動会、本町四丁目自治会もちつき大会）や、鶴見警察署による武道始式等もすべて中止となりました。

3 留学生支援事業

(1) 留学生への日本語支援

マンツーマンの日本語レッスンを希望する留学生に、ボランティアチューターを紹介していますが、2020年度前半は、新型コロナウイルスの影響で、新規のマッチングを控えました。後半から、感染症対策をして再開。オンラインレッスンも一部に取り入れました。

また、例年行っているチューターを対象とした研修会・懇親会は中止とし、代わりにオンラインによる情報交換会を行いました。コロナ禍でも行える支援として、ボランティアによる自主事業を2回行いました。



ボランティア自主事業
「秋の庭園を歩こう！」

- ・チューター登録者：60人
- ・マッチング件数：7件
- ・マッチング成立率：100%
- ・講座・交流会参加者：市民等18人、留学生16人

実施日	内 容
5月～2021年1月	留学生とチューターを随時マッチング
10月6日	第1回日本語チューターボランティア オンライン会議システム練習会&情報交換会
10月10日	第2回日本語チューターボランティア オンライン会議システム練習会&情報交換会
12月13日	[ボランティア自主事業] 秋の庭園を歩こう！ @三溪園
2021年3月25日	[ボランティア自主事業] 三ツ池公園お花見ツアー@三ツ池公園

(2) 就職・生活相談支援

4-5月に「外国人留学生のための就職セミナー」を対面/オンラインで4回開きました。7月には横浜国大・横浜市大の外国人留学生就職支援コーディネーターと連携し、オンラインセミナー「先輩留学生に学ぶ日本での就活」を開催しました。このほか、国際学生会館の就職支援ボランティアが中心となり「留学生のための就職個別相談」を通年で行いました。

コロナ禍における入居者の生活状況を把握するためオンラインアンケートを実施し、結果を基に登録ボランティアに食糧支援を呼び掛けました。外部団体からも食糧が寄せられ、提供された多くの食品や生活雑貨を4回に分けて入居者に配給しました。

- ・講座参加者（5回の合計）：留学生 延べ14人、ボランティア等 延べ18人
- ・相談会参加者（192回の合計）：留学生 延べ210人、ボランティア等 延べ207人

実施日	内 容
4月3日～2021年3月30日	留学生のための就職個別相談(対面/オンライン)
4月25日、5月23日・24日、5月31日	外国人留学生のための就職セミナー(対面/オンライン)
5月21日～27日	入居者オンラインアンケート
7月4日	オンラインセミナー「先輩留学生に学ぶ日本での就活」
5月5日、6月23日、12月16日 2021年3月6日	入居者への支援物資配給

横浜市国際学生会館主催 留学生のための就職セミナー
**先輩留学生に学ぶ
日本での就活**

内定をもらった先輩や日本企業で働いている先輩から就活体験を聞く**オンラインセミナー**を開催します。

■開催日時 7月4日(土)15時30分～17時
▶ZOOM利用

■参加申込 7月1日(水) 13時まで
▶QRコードを読み取り、メールで申し込んでください。
▶メール件名:【セミナー参加】
▶メール本文: 氏名(国際学生会館入居者は郵便番号も) 学校名、学年

横浜市国際学生会館
yish94@nifty.com



入居者への支援物資の配給

(3) 留学生会・OBOG 会支援

《留学生会支援》

月例の留学生会のミーティング (YRA ミーティング) とレジデントアシスタントのミーティング (RA ミーティング) を開き、入居者と職員との情報交換、意見交換の場としました。

留学生会は独自に自主企画イベントを実施したほか、学生会館との共催で送別会を開催しました。また、コロナ禍において留学生の精神的支援につなげるために、<YISH CLUB>と銘打ち、少人数での活動を行いました。

- ・YRA ミーティング、RA ミーティング: 24 回
- ・参加者: 416 人

実施日	内 容
毎月第3火曜日	YRA ミーティング (11 回)
毎月第1火曜日	RA ミーティング (13 回)

YRA byZOOM
MONTHLY MEETING
留学生会ミーティング

2月17日(水)February 17th.Wed. 19:00-20:00

YISH residents 全員の meeting です。
今月も、ZOOM meeting です。
「久しぶりにみんなと話したい」「考えている企画がある!」
「YISH に友達を作りたい」など、参加理由は何でも OK!
Come and share your ideas with us!
Every YISH member is welcome.

YRA ミーティングの告知ポスター

※「YRA(留学生会)」は、入居者が会員になっている親睦組織。

※「RA(レジデントアシスタント)」は、日本国籍または日本永住権を持つ外国籍の学生。職員と協力して学生会館の運営にあたる役割を担っています。

- ・留学生会と学生会館との共催事業：5回/参加者：132人

実施日	内 容
6月12日-7月4日	[YISH CLUB]てるてる坊主コンテスト
6月21日・28日	[YISH CLUB]あみぐるみワークショップ
7月18日	[YISH CLUB]鶴見をサンポしよう！
8月14日-28日	[YISH CLUB]クイズに答えよう！
2021年3月6日	YISH Online Farewell Party (送別会)



[YISH CLUB] 鶴見をサンポしよう！

- ・留学生会自主事業：11回
- ・参加者：230人

実施日	内 容
5月30日	オンラインビンゴ大会
7月22日	星空映画会
8月21日	ストレッチエクササイズ
9月15日	塗り絵コンテスト
9月27日	花火
10月30日	ハロウィンパーティ
11月29日	オンラインパーティ
12月20日	オンラインBINGO大会
2021年1月30日	オンラインPARTY with 寿司
2月23日	Sports Day
3月19日	Movie Event



[留学生会自主事業]花火

《OBOG 会支援》

新型コロナウイルスのため「ベアーズのつどい」(OBOG 会)は中止しましたが、OBOG はオンラインで開催した「留学生のための就職個別相談会」「外国人留学生のための就職セミナー」「先輩留学生に学ぶ日本での就活」に参加して、後輩留学生にアドバイスをしました (p12)。

このほかオンラインで OB にインタビューした内容を、季刊紙『よこはま地球村 107 号』の紙面で「OB わくわくインタビュー 激動の 2020 年を語る」として紹介しました。



OB インタビュー記事

- ・留学生の就職支援に協力した OBOG：延べ 15 人
- ・『よこはま地球村 107 号』のオンラインインタビューに協力した OBOG：3 人

4 行政施策への協力

「ヨコハマ・カナガワ留学生就職促進プログラム」がスタートして4年目となりました。国際学生会館は、登録ボランティアの協力をいただいてこのプログラムに参画することを求められています。7月に横浜国大・横浜市大の留学生就職支援コーディネーターと連携してオンラインセミナー「先輩留学生に学ぶ日本での就活」を開催したほか、ボランティアが中心となって「外国人留学生のための就職セミナー（4-5月）」「就職個別相談（通年）」を行い、きめ細かなサポートを続けました（p12）。

5 広報事業

(1) 独自媒体を使った広報

ア 『よこはま地球村』の発行

季刊紙『よこはま地球村』を発行しました。

- ・発行日：夏号（6月1日）、秋号（9月1日）
冬号（12月1日）、春号（3月1日）
- ・体裁：A3 二つ折一色刷
- ・発行部数：各号 3,650 部

イ 『留学生レポート 2020』の発行

11 か国の留学生が、コロナ禍の中での留學生活の現状と、母国の感染拡大状況及び政府の対策について書いたレポートを冊子にまとめました。入居者のほか、国際学生会館登録ボランティアなど関係者に配布しました。

ウ PR ビデオ（日本語版・英語版）の制作

例年、新入居者募集時期に 3 回にわたり開催していたオープンハウスを、新型コロナウイルス感染拡大防止のために中止しました。代わりに国際学生会館 PR ビデオを制作してホームページ上で公開し、入居申請者の獲得につなげました。



PR ビデオの撮影



『よこはま地球村 107 号』

September 10, 2020
横浜国際学生会館
YISH

留学生レポート 2020

～母国における COVID-19 対策の現状と、コロナと生きる私の留學生活～

Current Status of Preventive Measures of COVID-19 in my Country
and Impact of COVID-19 on my Daily Life Studying in Japan.

P1	インドネシア	Indonesia	/ YNU
P5	韓国	Korea	/ YCU
P6	中国	China	/ YCU
P7	バングラデシュ	Bangladesh	/ Keio Univ.
P11	ベトナム	Vietnam	/ 情報セキュリティ大学院大学
P15	マレーシア	Malaysia	/ YNU
P19	ナイジェリア	Nigeria	/ YNU
P23	ナミビア	Namibia	/ YNU
P28	ルワンダ	Rwanda	/ YNU
P32	オーストリア	Austria	/ YCU
P36	カナダ	Canada	/ YCU

YNU 横浜国立大学 YCU 横浜国立大学

『留学生レポート 2020』表紙

エ ホームページ・フェイスブックによる情報発信（日本語・英語）

学生会館の開催するイベント情報や留学生の日常生活の様子を、ホームページやフェイスブックで随時発信しました。

(2) 外部媒体を使った広報

『広報よこはま鶴見区版』、鶴見区民活動センター発行の『あぶりお』、全国紙、地方紙、専門情報紙、ミニコミ紙などあらゆる媒体を使ってイベント参加者や入居者を募集しました。

第6章 イベントカレンダー

(2020年4月1日～2021年3月31日)

2020年4月～6月のイベント・行事

	開催日	事業名
4月	1日(水)～4日(土)	入居期間
	3日(金) ～2021年3月30日(火)	外国人留学生のための就職個別相談
	4日(土)	新入居者オリエンテーション
	7日(火)	[レジデントアシスタント] 月例ミーティング
	25日(土)	第1回外国人留学生のための就職セミナー
5月	5日(火)	入居者への支援物資の配給 1回目
	12日(火)	[レジデントアシスタント] 月例ミーティング
	20日(水)	[留学生会] 月例ミーティング
	21日(木)～27日(水)	入居者オンラインアンケート
	23日(土)	第2回外国人留学生のための就職セミナー
	24日(日)	第3回外国人留学生のための就職セミナー
	28(木)～6月15日(月)	登録ボランティアのみなさんに寄付の呼びかけ
	30日(土)	[留学生会自主事業] オンラインビンゴ大会
	31日(日)	第4回外国人留学生のための就職セミナー
6月	1日(月)	『2019 度横浜市国際学生会館報告書』発行
	1日(月)	ニュースレター『よこはま地球村 104号』発行
	2日(火)	[レジデントアシスタント] 月例ミーティング
	12日(金)～7月4日(土)	[YISH CLUB]てるてる坊主コンテスト
	17日(水)	[留学生会] 月例ミーティング
	21日(日)・28日(日)	[YISH CLUB]あみぐるみワークショップ
	23日(火)	防災訓練：第1回安否確認メール送受信訓練
	23日(火)	入居者への支援物資の配給 2回目
	25日(木)	第1回潮田交流プラザ秋まつり実行委員会

2020年7月～9月のイベント・行事

7月	4日(土)	先輩留学生に学ぶ日本での就活
	7日(火)	[レジデントアシスタント] 月例ミーティング
	15日(水)	[留学生会] 月例ミーティング

	18日(土)	防災訓練：レジデントアシスタント対象
	18日(土)	[YISH CLUB] 鶴見をサンポしよう！
	22日(水)	[留学生会自主事業] 星空映画会
8月	1日(土)	留学生による文化講座 「オーストラリア～サウンドオブミュージックの国から～」
	4日(火)	[レジデントアシスタント] 月例ミーティング
	4日(火)～9月15日	夏期限定オンライン会話サロン（英語/韓国朝鮮語/中国語）
	14日(金)～28日(金)	[YISH CLUB] クイズに答えよう！
	19日(水)	[留学生会] 月例ミーティング
	20日(木)～10月	YISH PR 動画制作
	21日(金)	[留学生会自主事業] Why don't you stretch? (ストレッチエクササイズ)
9月	1日(火)	ニュースレター『よこはま地球村 105号』発行
	1日(火)	[レジデントアシスタント] 月例ミーティング
	3日(木) ～2021年2月25日	鶴見大学附属中学校・高等学校 English Conversation Lounge (2、3学期)
	15日(火)	『留学生レポート 2020』発行
	15日(火)	[留学生会自主事業] 塗り絵コンテスト
	16日(水)	[留学生会] 月例ミーティング
	25日(金)	[出前授業] クラーク記念国際高等学校
	26日(土)	国際学生会館の留学生に学ぶ 「咲いているハス～急速に変化しているベトナム～」 @寺尾地区センター
	27日(日)	[留学生会自主事業] 花火

2019年10月～12月のイベント・行事

10月	6日(火)	[レジデントアシスタント] 月例ミーティング
	6日(火)	第1回日本語チューターボランティア オンライン会議システム練習会&情報交換会
	10日(土)	[レジデントアシスタント] 臨時ミーティング
	10日(土)	第2回日本語チューターボランティア オンライン会議システム練習会&情報交換会
	12日(月)	[出前授業] 矢向小学校
	21日(水)	[留学生会] 月例ミーティング
	24日(土) ～12月26日(土)	秋期オンライン会話サロン（英語）
	30日(金)	[留学生会自主事業] ハロウィンパーティ

11 月	5 日 (木)	[出前授業]新吉田小学校
	8 日 (日)	防災訓練：地域防災拠点開設訓練@汐入小学校
	10 日 (火)	[レジデントアシスタント] 月例ミーティング
	18 日 (水)	[留学生会] 月例ミーティング
	20 日 (金)	YOKE 日本語リーフレット 『つながるよこはま にほんごコミュニケーション 2021 1 月号』 インタビュー協力
	29 日 (日)	[留学生会自主事業]オンラインパーティ
12 月	1 日 (火)	ニュースレター「よこはま地球村 106 号」発行
	1 日 (火)	2021 年度入居者募集案内配布開始
	1 日 (火)	[レジデントアシスタント] 月例ミーティング
	8 日 (火)	[出前授業]今宿南小学校
	13 日 (日)	[ボランティア自主事業]秋の庭園を歩こう！@三溪園
	15 日 (火)	防災訓練：潮田交流プラザ三施設合同火災避難防災訓練
	16 日 (水)	[留学生会] 月例ミーティング
	16 日 (水)	入居者への支援物資の配給 3 回目
	20 日 (日)	[留学生会自主事業]オンライン BINGO 大会
	23 日 (水)・27 日 (土)	OB インタビュー

2021 年 1 月～3 月のイベント・行事

1 月	4 日 (月)～31 日 (日)	2021 年度入居申請書類受付
	8 日 (金)	[出前授業]金沢中学校 (事前収録)
	12 日 (火)	[レジデントアシスタント] 月例ミーティング
	12 日 (火)	第 1 回退館者説明会
	16 日 (土) ～2021 年 3 月 13 日	冬期オンライングループ英会話 (土曜中級)
	19 日 (火) ～2021 年 3 月 16 日	冬期オンライングループ英会話 (火曜中級)
	19 日 (火) ～2021 年 3 月 16 日	冬期オンライングループ英会話 (火曜上級)
	20 日 (水)	[留学生会] 月例ミーティング
	20 日 (月)	防災訓練：第 2 回安否確認メールの送受信訓練
	30 日 (土)・31 日 (日) ・2 月 7 日 (日)	図書館で旅行気分～多文化理解教室 「ベトナム/韓国/イラン」@鶴見図書館
	30 日 (土)	[留学生会自主事業]オンライン PARTY with 寿司
2 月	1 日 (月)	入居面談(レジデントアシスタント申請者)
	2 日 (火)	[レジデントアシスタント] 月例ミーティング

	3日(水) ～2021年3月26(金)	冬期オンライン会話サロン（英語/中国語/ベトナム語）
	5日(金)	2021年度入居審査会
	15日(月)	第2回退館者説明会
	17日(水)	[留学生会] 月例ミーティング
	20日(土)	留学生による文化講座「ブータンの心豊かな暮らし」
	26日(金)	第1回入居契約説明会
	23日(火)	[留学生会自主事業]Sports Day
3月	1日(月)	ニュースレター『よこはま地球村 107号』発行
	1日(月)	第2回入居契約説明会
	2日(火)	[レジデントアシスタント] 月例ミーティング
	3日(水)	横浜市政策局調整課「大学との連携取組に関する調査」協力
	3日(水)	第3回退館者説明会
	6日(土)	YISH ONLINE Farewell Party（送別会）
	6日(土)	入居者への支援物資の配給 4回目
	8日(月)	第3回入居契約説明会
	17日(水)	[留学生会] 月例ミーティング
	19日(金)	[留学生会自主事業]Movie Event
	25日(木)	[ボランティア自主事業]三ツ池公園お花見ツアー

第7章 2020年度 予算決算書

(単位 千円)

		内 訳	予算額	決算額	備 考
収 入 項 目	指定管理料	人件費	35,696	35,696	RAアルバイト代を除く
		事業費	2,725	2,725	
		管理運営費	57,135	59,984	
		小 計	95,556	98,405	
	その他の収入	事業収入	800	119	利子及びその他
		寄付金収入	0	140	
		設備機器利用料収入	3,600	2,762	
		雑収入等	102	718	
		小 計	4,502	3,739	
	収入合計		100,058	102,144	

支 出 項 目	人件費	館長、副館長、職員(4人)、 非常勤職員(3人) 計9人	35,696	35,944	
	事業費	留学生・市民交流事業費	2,725	1,675	講師謝金含む
	管理運営費	運営費(事務費)	6,335	4,315	
		公租公課費	3,200	4,127	
		委託費	31,000	28,953	
		設備管理/点検	16,500	15,384	
		警備	5,400	5,633	
		清掃	9,100	7,935	
		修繕費	5,000	7,964	
		施設管理者保険料	102	89	
		光熱水費	16,000	12,873	
		電気	9,000	7,284	
		ガス	3,000	2,353	
		上下水道	4,000	3,236	
		経営安定積立資産取得及び 一般会計繰入	—	385	
		小 計	61,637	58,321	
	支出合計		100,058	96,325	

当期収支差額	0	5,819	
--------	---	-------	--

第 8 章 留学生統計

1994 年 5 月の会館創立以来 26 年間に、多くの国・地域の留学生が入居しました。その数は 2020 年度末で 87 か国・地域の 2,003 人に上ります。学生たちは現在、日本国内で、世界各地で、学問、芸術、政治、経済、行政、司法等あらゆる分野で活躍しています。

学生会館 OBOG の出身国・地域別状況

2021 年 3 月 31 日現在

	出身国・地域	人数		出身国・地域	人数		出身国・地域	人数		出身国・地域	人数
1	中国	908	23	エジプト	10	45	シリア	4	67	ガーナ	1
2	韓国	282	24	ドイツ	9	46	チェコ共和国	4	68	カザフスタン	1
3	台湾	85	25	パキスタン	9	47	ハンガリー	4	69	ガボン	1
4	日本	84	26	フランス	9	48	ヨルダン	4	70	ギリシャ	1
5	ベトナム	62	27	カンボジア	8	49	タンザニア	3	71	コロンビア	1
6	アメリカ	56	28	エチオピア	7	50	トルコ	3	72	コンゴ民主共和国	1
7	ネパール	32	29	カメルーン	7	51	南アフリカ	3	73	シエラレオネ	1
8	マレーシア	31	30	ブータン	7	52	メキシコ	3	74	ジンバブエ	1
9	インドネシア	29	31	スペイン	6	53	ウガンダ	2	75	チュニジア	1
10	モンゴル	26	32	ブルガリア	6	54	クロアチア	2	76	チリ	1
11	スリランカ	25	33	香港	6	55	ノルウェー	2	77	トルクメニスタン	1
12	イタリア	23	34	ラオス	6	56	ポーランド	2	78	パナマ	1
13	タイ	22	35	ルーマニア	6	57	マダガスカル	2	79	パラグアイ	1
14	インド	21	36	ロシア	6	58	ユーゴスラビア	2	80	ベルギー	1
15	バングラデシュ	21	37	イラン	5	59	アイルランド	1	81	ボスニア・ヘルツェゴビナ	1
16	ブラジル	20	38	ウズベキスタン	5	60	アフガニスタン	1	82	ボツナワ	1
17	カナダ	14	39	セネガル	5	61	アルゼンチン	1	83	南スーダン	1
18	オーストリア	11	40	フィンランド	5	62	イエメン	1	84	モルドバ	1
19	ナイジェリア	11	41	マラウイ	5	63	イスラエル	1	85	ラトビア	1
20	フィリピン	11	42	オーストラリア	4	64	ウクライナ共和国	1	86	リベリア	1
21	ミャンマー	11	43	キルギス	4	65	オマーン	1	87	ルワンダ	1
22	イギリス	10	44	ケニア	4	66	オランダ	1		合計	2003

全国の状況

2020 年 5 月 1 日現在

留学生数の推移（独立行政法人日本学生支援機構資料による）

2017 年	2018 年	2019 年	2020 年
267,042 人	298,980 人	312,214 人	279,597 人

出身国・地域別留学生数

	国・地域	留学生数 () 内は 2019 年度	構成比 () 内は 2019 年度
1	中国	121,845 人 (124,436 人)	43.6% (39.9%)
2	ベトナム	62,233 人 (73,389 人)	22.3% (23.5%)
3	ネパール	24,002 人 (26,308 人)	8.6% (8.4%)
4	韓国	15,785 人 (18,338 人)	5.6% (5.9%)
5	台湾	7,088 人 (9,584 人)	2.5% (3.1%)

※2011 年度から国の統計には、日本語教育機関に在籍する留学生数も含まれるようになりました。

※2020 年を目途に 30 万人の留学生受け入れを目指した「留学生 30 万人計画」は、1 年前倒しで達成されています。

